

No.	021	—	1001	事務事業名	庁舎（施設・設備）の管理に関する事務	細事務事業名		公的関与	2				
PLAN	課名	消防署	係名	庶務係	電話番号	089-964-5210	メールアドレス	syobo@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	直営・一部委託	実施計画	非該当	事業期間	年度 ~ 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第1章 地球と共生する快適環境のまち		政策項目	6 消防・防災体制の充実		主要施策	(4) 消防・救急体制の充実				
	事業の対象	施設利用者及び東温市住民				根拠法令							
	事業の目的	最終的	防災拠点として、有事の際の避難場所の確保及び住民と触れ合える場所作りを行います。			今年度	個人及び自主防災組織等の防災センターの利用率の向上を目指します。						
	活動内容	①	防災センター内の体験施設の保守点検及び維持管理			④	非常用発電設備の保守点検及び維持管理						
		②	通信指令設備の保守点検及び維持管理			⑤	庁舎の清掃委託及び庁舎内外の環境整備						
		③	空調設備の維持管理										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成21年度	平成22年度	平成23年度	最終目標			
		防災センター（体験コーナー等）利用率		利用人数/目標人数（1,000人）		人	目標 1,000	1,000	1,000	1,000			
					実績 482	402							
					目標								
					実績								
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	消防			費				
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	4,326 千円	4,464 千円	4,696 千円								
	計(A)	4,326 千円	4,464 千円	4,696 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.091 人	687 千円	2.005 人	15,114 千円	2.005 人	14,821 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		5,013 千円	19,578 千円	19,517 千円								
一次評価者	庶務係	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
項目	評価項目の説明（一次評価者のコメント）												
必要性	施設を維持管理することにより、地震、濃煙等の疑似体験を学ぶことができ、災害時における迅速な対応が可能になります。												
有効性	地震災害等の疑似体験を学ぶことにより、実際の災害時の対応が的確に行え被害の軽減が図れます。												
達成度	防災センターの利用率の向上を図る必要があります。												
効率性	住民の災害に対する危機意識を高める必要があります。												
当面の課題	防災センターの利用者が少ないため、気軽に利用できる環境づくりが必要です。												
改革計画	住民の災害に対する意識を高めるとともに、各種の訓練や催しにおいて防災センターのアピールを行います。												
二次評価者	消防署長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	時代に即し、市民のニーズに対応した、防災関係の写真展示や防災グッズ等、展示品の見直しを行って下さい。又、各種事業所・自治会等の訓練において利用を呼びかけてください。												

No.	021	—	1008	事務事業名	車輛の管理に関する事務	細事務事業名		公的関与	2				
PLAN	課名	消防署	係名	庶務係	電話番号	089-964-5210	メールアドレス	syobo@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	直営・一部委託	実施計画	非該当	事業期間	年度 ~ 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第1章 地球と共生する快適環境のまち		政策項目	6 消防・防災体制の充実		主要施策	(4) 消防・救急体制の充実				
	事業の対象	消防署が所有する消防車輛				根拠法令							
	事業の目的	最終的	日常的な整備、点検又法的な点検を行うことにより、現場活動に支障をきたすことのないようにします。			今年度	日常的な整備、点検又法的な点検を行うことにより、現場活動に支障をきたすことのないようにします。						
	活動内容	①	車輛の維持管理に関すること。(日常管理)			④	工作車取り付けクレーンの保守点検及び維持管理						
		②	車輛の車検・整備、修繕に関する事務			⑤	車輛積載ポンプの検査事務						
		③	はしご車の保守点検及び維持管理										
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成21年度	平成22年度	平成23年度	最終目標			
				事務の性質上指標設定になじまない。		目標							
				実績									
				目標									
				実績									
				目標									
				実績									
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	消防			費				
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	4,630 千円	4,467 千円	4,748 千円								
	計(A)	4,630 千円	4,467 千円	4,748 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.050 人	378 千円	2.067 人	15,581 千円	2.067 人	15,279 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		5,008 千円	20,048 千円	20,027 千円								
一次評価者	庶務係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	日常的な点検整備を実施することにより不備を事前に把握でき必要により修繕を行う事ことで現場活動に支障がでないようにするために必要です。												
有効性	日常的な整備及び法的な点検を受けることにより車輛の維持管理が行えます。												
達成度	点検整備を行うことで、車輛を有効活用しています。												
効率性	現場活動において、事故を未然に防ぐため日常的な車輛の管理は必要です。												
当面の課題	将来的には車輛の老朽化の問題があります。												
改 革 計 画	計画に基づいた車輛、機器の更新を行う必要があります。												
二次評価者	消防署長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	日常の点検整備を徹底し、現場活動に支障をきたさないよう、維持管理に努めて下さい。												

No.	021	—	1013	事務事業名	無線設備の管理に関する事務	細事務事業名		公的関与	2				
PLAN	課名	消防署	係名	庶務係	電話番号	089-964-5210	メールアドレス	syobo@city.toon.ehime.jp					
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	直営・一部委託	実施計画	非該当	事業期間	年度 ~ 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
	総合計画	政策目標	第1章 地球と共生する快適環境のまち		政策項目	6 消防・防災体制の充実		主要施策	(4) 消防・救急体制の充実				
	事業の対象	消防署が所有する無線設備				根拠法令							
	事業の目的	最終的	定期的に点検を受けることにより、無線設備を有効使用できる状態に維持管理します。			今年度	定期的に点検を受けることにより、無線設備を有効使用できる状態に維持管理します。						
	活動内容	①	超短波無線設備の保守点検及び維持管理			④							
		②	県内共通波無線設備の保守点検及び維持管理			⑤							
		③											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成21年度	平成22年度	平成23年度	最終目標			
				事務の性質上指標設定になじまない		目標							
				実績									
				目標									
				実績									
				目標									
DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	消防		費					
	直接事業費		平成 21 年度決算	平成 22 年度決算	平成 23 年度予算	備考							
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源	501 千円	501 千円	519 千円								
	計(A)	501 千円	501 千円	519 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.018 人	136 千円	0.022 人	166 千円	0.022 人	163 千円					
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		637 千円	667 千円	682 千円								
一次評価者	庶務係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	現場活動において部隊間の連絡をとることは事故防止につながるため、無線設備を常に有効に使用できる状態に維持管理する必要があります。												
有効性	無線設備を円滑に運用するために定期的に点検を実施することは有効です。												
達成度	定期的に保守点検を受けることにより現場活動に支障がないように維持管理していますが、型式の古い無線機に不具合が生じる頻度が多くなっています。												
効率性	無線設備を円滑に運用するために保守点検を受けることは必要です。												
当面の課題	経年劣化により無線機に不具合がでることがあります。また、一部の無線機については修繕不能の機種があり、現場活動において無線機の不足が生じています。												
改 革 画	不具合については可能な限り修繕で対応します。また現場活動においてはトランシーバーを有効的に活用します。												
二次評価者	消防署長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	4	効率性	4	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	平成28年のデジタル化完全移行を考慮し、現場活動に支障をきたさないよう、維持管理に努めて下さい。												